

○令和元年度教育事業

「子供たちのワンダーランド（冬編）」(R2.1.6(月)～R2.1.13(月))

国立大雪青少年交流の家令和元年度教育事業

五感を
使って
リアルを
楽しめ!

子どもたちの
ワンダーランド
冬編

小学生が冬休みを利用して、子どもたちだけで宿泊活動を行い、自分たちで企画した自然体験をねらい：はじめとする体験活動、集団宿泊活動等を体験することを通して、生活リズムを向上させる。また地域の自然環境や体験活動の楽しさを感じ取り、併せて子どもの自主・自立の心を育てる。

日時：令和2年1月6日(月)～13日(月)の8日間
対象：小学校3年生～6年生の2名以上のグループ
定員：各日最大30名程度
参加費：食事代(朝430円、昼580円、夜750円)やシーツ代がかかります。なお、その他に材料費、保険代金がかかります。(日数により異なります)

国立大雪青少年交流の家

国立大雪青少年交流の家は、持続可能な開発のための目標(SDGs)を支援しています。

ワンダーランドプログラム * ()内は料金です。

日	午前プログラム(9:30～11:30)		午後プログラム(13:30～15:30)	
	選 別①	選 別②	選 別①	選 別②
6日(月)		受付(10:30～)	ロボット操作体験	
7日(火)	アロマキャンドル作り(100円)	そり遊び鑑賞	ゲームのプログラムを作る(300円) 300円持参	
8日(水)	もちつき体験(300円)		プラ板作り(150円)	クロスカントリースキー
9日(木)	アロマキャンドル作り(100円)	ソフトラクロス体験(100円)	マイスプーン作り(200円)	キーンホールスポーツ
10日(金)	マイスプーン作り(100円)	クロスカントリースキー	雪時計をつくる(300円)	
11日(土)	雪ぐるぐる作りとプラネタリウム：旭川サイ/ル(1DAY)(100円)		旭川サイ/ル(1DAY)	
12日(日)	クラフト(300円)	イグルー作り	そり遊び鑑賞	
13日(月)	各の動物の様子：旭山動物園(1DAY)			

ワンダーランドプログラムの先生たち

ソフトラクロス	ソフトラクロスの経験者です。ほじめてでも大丈夫！スノーシューストラップに慣れてもらいながら体験できます。
もちつき	本格的な臼と杵でもちつき体験することができます。
雪ぐるぐる作りとプラネタリウム	サイ/ルに行きます。雪の結晶の観察もつくる。プラネタリウムで美しい星の世界を体験することができます。
各の動物の様子	旭山動物園に行きます。各の動物の生態やここでの降り雪の動物の話を聞くことができます。
ゲームのプログラムを作る	対戦型ゲームのプログラミングが体験できます。ゲームを作った後は、実際に遊ぶことができます。
ロボット操作体験	ロボットを操作する体験ができます。操作を工夫し、思い通りに動かしてみよう。
キーンホールスポーツ	キーンホールスポーツの名工芸をします。基本の練習から始め、ゲームを体験することができます。
雪時計をつくる	素材を利用して、世界でひとつ！自分だけのオリジナルの雪時計を作ることができます。
外で農家体験	冬なのに農家！？外で農家体験を体験できます。農家の冬の仕事を見てください。
クラフト体験 鑑賞	アロマキャンドル、プラ板、夜クラフト等のクラフト体験の大会の場で鑑賞し、クロスカントリースキーが体験できます。

- 申込の流れ
- 2名以上のグループを作り、参加する日(1泊2日以上)と、参加するプログラムを決めます。受付は毎日10:30からとなります。場所は受付後となります。
 - 選択プログラムと選んでいるプログラムは①②のどちらかを選んでください。
 - 申し込みは12/16(月)～12/20(金)の(9:00～17:00)までです。グループを作った後で代表者(保護者)からお電話ください。(電話 0166-94-3121)
 - 予約完了後、参加が決定された方には、交流の家よりfaxまたはメールで詳細をお伝えします。
※なおサイ/ルと動物園のプログラムに参加される方は前日の10:30にチェックインしてください。
※その他活動に必要なものは、申し込み確認後、改めてお連絡します。

施設までの送迎はありませぬ

その他

- 利用料日の前日正午以降(前日が土日の場合はその前の平日)のキャンセルの場合、食事代の一部を負担していただくこととなります。お申し込みいただいた個人情報は「他の参加者への安全確保」や「緊急時の連絡先」等に活用させていただきます。本事業に関する事項のみにお返し、法令等に定める連絡先を除いて第三者に開示することはありません。
- 事業実施中に発生した写真・記入いただいたシート等は、本事業の報告書や地域連携を行う広報誌等に活用することがあります。予めご了承ください。

◆目的

小学生が冬休みを利用して、子ども達だけで宿泊活動を行い、自分たちで企画した自然体験を始めとする体験活動、集団宿泊活動等を体験することを通して、生活リズムの向上に資するとともに、地域の自然環境、体験活動の楽しさを感じ取り、併せて子供の自主・自立の心を育てる。

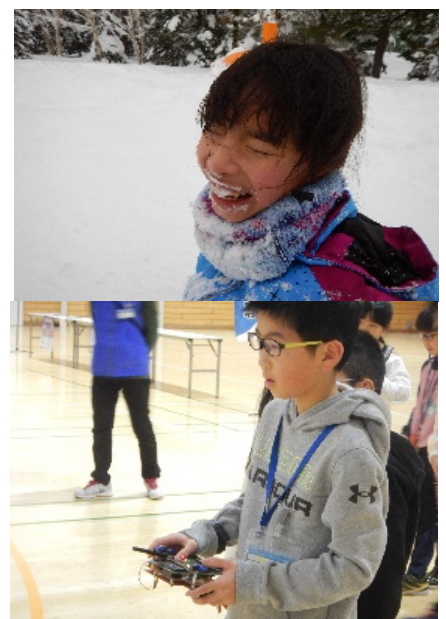
◆参加実績(募集各日最大30名程度)

- 参加 42グループ134名(男48名、女86名)
- 年齢別) 小学校3年：17名、小学校4年：57名
小学校5年：31名、小学校6年：29名
- 地域別) 旭川90名、中富良野4名、東川2名、美瑛10名
美深2名、上富良野9名、南富良野9名
当麻3名、士別5名

◆プログラム

友達同士でグループを結成して、宿泊日程を決め、プログラムを選択して活動。プログラムについては、五感を使ってリアルに感じることを中心に設定。また、家庭では行うことが出来ないものを多く用意して、協力して達成できるものとした。

- 雪上活動(そり遊び)
敷地内特設コースでのそり遊びを体験した。



- ② 雪上活動（クロスカントリースキー）
敷地内グラウンドなどでクロスカントリースキーを体験した。
- ③ 雪上活動（イグルー作り）
森の中でイグルー（雪のブロックで作った家）を作ります。
- ④ ニュースポーツ
ソフトラクロス、キンボールスポーツなどのスポーツを楽しんだ。
- ⑤ もちつきを楽しもう
食堂に協力いただきもちつきを行った。
- ⑥ 雪ぐるぐる作り
サイパルで雪の結晶模型を作ったり、プラネタリウムを観た。
- ⑦ ロボット操作体験
旭川高専の皆さんに、今季出場したロボコンのロボットを持ってきていただき、操作を体験した。
- ⑧ 冬の動物の様子
旭山動物園にて北海道の動物の生態などについて学んだ。
- ⑨ ゲームのプログラミング体験
対戦型ゲームのプログラミングの基礎を学んだ。
- ⑩ 置き時計を作ろう
廃材を利用して、世界でひとつ自分だけのオリジナルの置き時計を作った。
- ⑪ 外で昆虫を探そう
森の中の冬の昆虫の生態を見た。
- ⑫ クラフト作成
それぞれが選んだクラフト（アロマキャンドル、プラ板、革クラフト、マイスプーン）を創作した。

◆成果

- ① 友達同士で参加が可能とすることで、一人では参加に踏み出せない子供達の参加意欲が高まり、多くの参加申し込みをいただくことができた。子供達が体験活動に参加しやすい条件整備の参考もなるし、様々なプログラム開発の良い機会となった。
- ② 職員が直接指導の機会を得ることができたことで指導のスキルアップに繋がるとともに、青少年教育施設職員としてのやりがいを再認識することができた。また、様々な子供達と接することで、参加者理解の手法などについて学ぶ機会ともなった。

◆参加者の声

【子どもの意見】

- ゲームを制作してどういう様にすればゲームを作れるかをいっぱい知りました。
- キンボールスポーツでみんなで協力し合うことが出来た。
- 冬でも昆虫がいろんなところにいてビックリした。
- 色々な所から来ている人たちがいっぱいいて楽しかったです。
- ボランティアや職員の人が親切にわからないところを教えてくださいましたので楽しかったです。

【保護者からの意見】

- 充実した3日間であったことが表情から分かりました。友達と過ごした時間をずっと話し続け、また行きたいと言っています。



□自分で作ってきた時計を嬉しそうに持って帰ってきて、「上手にできたよ」と作った時の感想を話しながら教えてくれました。
 □帰ってきてから寝るまでずっとワンダーランドの出来事を話し続けていたくらい充実した2日間だったようです。第一声は「マジめっちゃ楽しかった」でした。

◆事業運営のツボ・工夫・反省

- ・子供たちの自主性を促すために、掲示板を準備して、スケジュールや持ち物など全ての情報を集約させた。
 結果、子供たちも掲示板の情報を活用して行動できていた。また、鍵置き場や名札の裏に活動内容を記載させる工夫を実施。
 更なる工夫を次回以降も盛り込んでいく。
- ・道北バス利用の事業の際は、事前に道北バスに事業の連絡を入れておく。
- ・子供の自主性を促す事業について、案内文書は、メールではなく、子供向けに文書を発送した。準備段階からも自主的な行動を促せた。

◆事業運営費	合計	82,781円
謝金(4社)		42,130円
印刷費		24,720円
燃料費		15,931円

